



令和2年7月22日

様

専門高校生徒の就職に関する要望書

農業・工業・商業・水産・家庭・看護
情報・福祉の専門学科及び総合学科

公益財団法人産業教育振興中央会
全国産業教育振興会連絡協議会
全国農業高等学校長協会
公益社団法人全国工業高等学校長協会
全国商業高等学校長協会
全国水産高等学校長協会
全国高等学校長協会家庭部会
全国看護高等学校長協会
全国専門学科「情報科」高等学校長会
全国福祉高等学校長会
全国総合学科高等学校長協会

産業教育要望団体一覧

団体名・代表者名	所在地・電話・FAX
公益財団法人産業教育振興中央会 会長 浦野 光人 (元株式会社ニチレイ会長) 理事長 杉江 和男 (サッポロホールディングス(株)取締役)	〒102-0072 千代田区飯田橋2-8-1 工業教育会館6階 TEL 03-5211-6861 Fax 03-5211-6863
全国産業教育振興会連絡協議会 会長 浦野 光人 (元株式会社ニチレイ会長) 理事長 西澤 宏繁 (東京都産業教育振興会会長)	〒102-0072 千代田区飯田橋2-8-1 工業教育会館6階 (公益財団法人産業教育振興中央会内) TEL 03-5211-6861 Fax 03-5211-6863
全国農業高等学校長協会 理事長 齋藤 義弘 (東京都立農業高等学校長)	〒102-0074 千代田区九段南4-3-3 シルキーハイツ九段南2号館104号室 TEL 03-5357-1666 Fax 03-5357-1667
公益社団法人全国工業高等学校長協会 理事長 片受 健一 (神奈川県立神奈川工業高等学校校長)	〒102-0072 千代田区飯田橋2-8-1 工業教育会館 TEL 03-3261-1500 Fax 03-3261-2635
全国商業高等学校長協会 理事長 林 修 (東京都立芝商業高等学校長)	〒160-0015 新宿区大京町26 全商会館 TEL 03-3357-7911 Fax 03-3341-1039
全国水産高等学校長協会 理事長 古木 正彦 (静岡県立焼津水産高等学校長)	〒425-0026 静岡県焼津市焼津 5-5-2 静岡県立焼津水産高等学校内 TEL 054-628-6148 Fax 054-628-1556
全国高等学校長協会家庭部会 理事長 岡島 まどか (東京都立忍岡高等学校校長)	〒102-0071 千代田区富士見町1-5-6 TEL 03-3261-0617 Fax 03-3288-1670
全国看護高等学校長協会 理事長 山田 直子 (埼玉県立常盤高等学校長)	〒338-0824 さいたま市桜区上大久保519-1 埼玉県立常盤高等学校内 TEL 048-852-5711 Fax 048-840-1044
全国専門学科「情報科」高等学校長会 会長 山岸 隆 (千葉県立柏の葉高等学校長)	〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-1 千葉県立柏の葉高等学校内 TEL 04-7132-7521 Fax 04-7133-2435
全国福祉高等学校長会 理事長 高橋 福太郎 (学校法人東奥学園東奥学園高等学校長)	〒030-0821 青森県青森市勝田2-11-1 東奥学園高等学校内 TEL 017-775-2121 Fax 017-775-2137
全国総合学科高等学校長協会 理事長 濱田 准一 (東京都立若葉総合高等学校長)	〒206-0822 東京都稲城市坂浜1434-3 東京都立若葉総合高等学校内 TEL 042-350-0300 Fax 042-350-0303

専門高校生徒の就職に関する要望

農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉の専門学科及び総合学科を設置する高等学校（以下「専門高校」）は、実験・実習を多く取り入れた実践的・体験的な学習活動により、各種国家資格などの取得に努めるなど、専門的な知識、技術、技能を修得させると共に、社会人・職業人としての勤労観・職業観を身に付けた我が国の将来を担う専門的職業人を育てる重要な役割を果たしています。

今日、我が国においては、人工知能 AI や IoT などの技術の急速な発展に伴う Society5.0 が到来するとともに、グローバルな競争が激化し、第4次産業革命が進展するなど産業構造も大きく変化し、これまで人が担っていた仕事の領域が大きく変わり、かつ職業人として求められる知識、技術・技能も高度化・専門化しています。さらには、我が国社会においては、急速な少子高齢化の進展に伴う生産年齢人口の減少、地方の若年世代の大都市圏への流出による地方経済の縮小、深刻な人手不足など、我が国の将来にとって危惧すべき課題が山積しています。

近年、専門高校卒業者の就職状況は好調を堅持しており、採用した企業での評価も高いものがあります。そして何よりも専門高校の卒業者は地域経済の担い手として重要な役割を期待されています。

しかしながら、今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響等により、就職に関する不確定な要素が増している状況であり、また、専門高校においても臨時休校等の影響による就職準備期間の不足や、生徒を対象とした各種コンテスト、生徒が取得を目指す各種資格・検定試験等の中止、延期又は縮小等により就職活動に必要な各種資格取得に不安を持っている生徒が多数います。

各経済団体、各企業、文部科学省、厚生労働省、経済産業省におかれましては、専門高校卒業予定者のための就職機会の確保に向けた次の事項について、引き続き特段のご理解とご高配をお願いいたします。

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を踏まえた就職活動への配慮
 - ・ 生徒の学業に負担をかけない就職活動への配慮、及び選考開始期日（10月16日）の遵守
 - ・ 各種コンテスト、資格検定試験等が中止、延期又は縮小となっていることを踏まえた採用選考の実施
- 2 専門高校卒業生の採用枠の拡大

企業等における専門高校卒業生の採用枠の拡大及び各種国家資格、専門高校の校長会等が実施する各種検定及び認定制度、農業クラブや家庭クラブ、生徒商業研究発表大会をはじめとする生徒の各種発表会等での活動の実績、インターンシップ等の体験活動を評価した採用

3 地元企業等への雇用機会の拡大

地方創生の実現において、地元志向の高い専門高校卒業生の果たす役割は重要であることを踏まえた、地元における雇用創出について特段の取組

4 女子採用の促進

男女共同参画社会の実現の上からも、女子採用の促進と採用後の就労等についての特段の取組

5 「高等学校卒業者の就職の慣行」の適切な運用

学業を優先した健全な学校教育の実施と適正な就職の機会を維持するための、地域の実情に応じた、いわゆる一人一社制をはじめとした「高等学校卒業者の就職の慣行」の適切な運用